第三国定住難民に対する日本語教育事業

平成25年度予算額
19,455千円

入国

定住支援施設における定住支援プログラム

日本語教育プログラム
6か月（約180日・572時間）

●大人クラス
地域や職場での実生活を始めるために最低限必要な日本語能力の獲得と定住後の自立学習に向けた基礎力の育成。

●子供クラス
学校生活及び日常生活を送るにあたって最低限必要な基礎的な日本語能力の獲得と就学に向けた準備。

（外務省の社会生活適応指導と連動）

定住支援施設退所後の定住先における日本語教育支援
（新規3,267 千円）

定住先の自治体と連携を図りながら継続的に日本語を学習できるよう、地域の実状に応じた日本語教育の支援体制を構築する

- ○日本語指導者・支援者の配置及び研修
- ○日本語教室の設置・運営
- ○日本語教室と並行した託児支援
- ○日本語教育コーディネーターの配置
- ○関係機関の定期的な連絡・報告会の開催
- ○地域住民や支援者との交流機会の創出

地域の日本語教室への参加

6か月ごとの日本語能力調査の実施

日本語教育相談員による対面・電話による指導・助言及び教材支援等

レベル	Ⅰ入門	Ⅱ基礎	Ⅲ要支援	Ⅳ見守り	Ⅴ自立
期間	6ヶ月		1年		